



早期実現を願う住民（野方地区活性化センター）

# 野方インターチェンジ 設置要望を決議

## 東九州自動車道野方インターチェンジの設置実現と アクセスする関連県道の改良等早急整備に係る決議

東九州自動車道は、九州縦貫自動車道や九州横断自動車道との高速交通ネットワークを形成するとともに、東九州地域の拠点施設と有機的に連携し、東九州地域はもとより、九州の一体的発展に大きく寄与する極めて重要な路線である。

本県においては、曾於弥五郎～末吉財部間が本年度供用開始予定であり、鹿屋申良～曾於弥五郎間に続き志布志～鹿屋間においても一定の進捗が見えている中で、野方インターチェンジの設置は本町の基幹産業である農畜産物等の物流はもとより、観光・文化・情報など地域住民の福祉向上を期する意味において悲願である。

よって、本町議会は東九州自動車道野方インターチェンジの設置実現並びにこれにアクセスする関連県道の改良等、早急な整備を強く要請するものである。

以上、決議する。

平成 21 年 7 月 9 日

鹿児島県大崎町議会

7月9日開催の第4回大崎町議会臨時会において、議員発議（提出者 岩田秀一、賛成者 中倉広文・坂元正春）による「東九州自動車道野方インターチェンジの設置実現とアクセスする関連県道の改良等早急整備に係る決議

（案）が提出され、原案のとおり可決されました。また、7月12日（日）は、野方地区活性化センターにおいて、地元住民をはじめ約1000人が集まり、野方インターチェンジ設置要望大会が開催されました。